

令和2年度 東北大学大学院歯学研究科 がん口腔ケア特別研修コース 受講生募集

口は、食べる・呼吸するといった生命に必須の機能を持つと共に、人とコミュニケーションをとり、自分を表現するといった人間生活に必須の役割を担う。この口腔機能を出来るだけ高く維持することは、周術期や入院加療中、さらには緩和ケアを受けている患者さんの生活の質の維持に直結し、人としての尊厳を保つために極めて重要である。頭頸部領域や上部消化管・呼吸器の外科処置時に口腔ケアを実施すると、入院時間の短縮や術後の発熱等の合併症が少ないことが報告され、さらに、放射線治療時や薬物療法を実施した際の口腔乾燥症への対応も、闘病生活を支える上でも極めて重要である。これらの処置は、一般的には口腔ケアと総称されているが、がん治療中に実施する周術期口腔ケアは、日常的に実施が必要であるものの専門的な知識と技能が要求される。東北大学大学院歯学研究科では、口腔の構造と機能、がんによる口腔の変化とその対応の実際について、大学院の専門的な講義と実習を開放講座として提供し、各病院施設等でがん患者の口腔ケアを実践し、周術期口腔ケアの指導的役割を担う人材を養成する。

特に本年度は、感染対策を徹底し、受講者の利便性を上げるために、オンラインでの講義受講とする。受講者は、指定の期間内にインターネット講義を受講し、小テストに解答・評価後に受講証が発行されるので、多くの方の参加を期待する。

受講対象者：歯科衛生士、看護師、歯科医師など、口腔ケアを実施できる資格を有する者

期 間：指定の6回 オンライン講義の場合は、17:30 開始

内 容：6回（各45分程度のオンライン講義・動画）

2021年2月3日（水） 大西康講師（血液内科）

「血液悪性腫瘍に対する新規免疫細胞療法」

2021年2月10日（水） 石河理沙助教（予防歯科）

「周術期口腔管理の要点」

2021年2月17日（水） 大越 明講師（耳鼻咽喉頭頸部外科）

「頭頸部がん再建手術」

2021年2月24日（水） 古谷佳子看護師（高度救命救急センター）

「急変の前兆に気づく観察力」

2021年3月3日（水） 岡本宏史助教（総合外科）

「食道癌の最新治療と周術期栄養管理」

2021年3月5日（金） 城田英和准教授（腫瘍内科）

「最新のがんの化学療法について」

受入人数：50名

研修方法：指定したURLにアクセスして講義をオンライン、もしくは、オンデマンドで受講。別途、送付の小テストに解答することによって受講証を発行。

費 用：無料

応募締切：令和3年1月29日（金）

応募方法：履歴書（書式自由）と免許証等の専門性を証するもの、連絡先メールアドレスを下記にメールしてください。

E-mail: den-kyom*grp.tohoku.ac.jp（*を@に変えてください）

東北大学大学院歯学研究科教務係

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4番1号

TEL: 022-717-8248

FAX: 022-717-8279

* 本研修は、歯学研究科大学院修士過程のカリキュラムを一般開放して開講しています。

東北大学大学院歯学研究科・歯学部 HP

<http://www.dent.tohoku.ac.jp/news/view.html#!686>